

議会だより

2021年 8月 北海道中川郡豊頃町議会発行
議会広報特別委員会編集



6月定例会

第2回定例会は、6月9日から開会され、町長から提案のあった補正予算など12議案をいずれも原案どおり可決し、17日に一般質問等を行って閉会しました。

補正予算

補正予算の主なもの

◆新型コロナウィルス

フクチン接種事業

1037万円

新型コロナウィルスワクチン接種業務従事者への報酬、委託料等

◆畑作構造転換事業補助金

3614万円

農作物の生産性向上に向けた新技術の導入及び、作付体系改善の取り組みを行う組織への補助

◆豊かな森づくり推進事業補助金

1537万円

森林資源の循環利用を図るため、森林所有者が計画的に実施する植林への補助

◆クーポン券発行事業補助金

912万円

全町民に対して、豊頃町内の事業所で使用できる2000円分のクーポン券(500円×4枚)を発行・配付する

◆プレミアム付特別商品券発行事業補助金

2285万円

新型コロナウィルス感染症による影響を受けた商店街を応援するため、プレミアム率を30%へ引き上げるもの

◆茂岩高台線ロードヒーティング改修工事

4000万円

豊頃町役場横道路のロードヒーティングにおける電機設備・機械設備の更新及び舗装の改修

◆排水ポンプ車用仮橋製作工事

1800万円

背負地区において冠水発生時に道路の通行止めを防ぐための排水ポンプ車用仮橋を製作

◆豊頃中学校改築工事(建築主体工事等)

1億9400万円

移転改築を計画している豊頃中学校校舎及び屋体の建築主体工事等(杭工事及び支障物撤去に伴うもの)

◆下水道施設改築更新工事

5400万円

茂岩下水浄化センターの曝気装置設備の更新

会計名	補正額	総額
一般会計(第2号)	230万円	46億8,915万円
一般会計(第3号)	5億5,348万円	52億4,263万円
医療施設特別会計(第1号)	20万円	9,647万円
簡易水道特別会計(第1号)	767万円	3億72万円
公共下水道特別会計(第1号)	7,000万円	2億7,832万円

※表示の金額は、1万円未満を四捨五入しています。

【条例改正等】

▼豊頃町外通勤者助成金交付条例の一部改正

条例に定める交付対象者の年齢基準、上半期及び下半期の基準日、助成金の交付期日についてそれぞれ改正するもの。

▼豊頃町介護保険条例の一部改正

所得が少ない第1号被保険者に対して行われる、令和3年度介護保険料の軽減措置並びに、新型コロナウイルス感染症の影響による、介護保険料の減免措置を令和3年度末まで延長するための所要の改正を行うもの。

▼豊頃町立豊頃医院条例の一部改正

豊頃医院の管理運営について、指定管理者制度の導入を行えるよう規定するなど、所要の改正を行うもの。

▼豊頃町立大津診療所条例の一部改正

豊頃町立豊頃医院条例の一部改正と同様に指定管理者制度に係る所要の改正を行うもの。

広報とよこ

▽主な審議内容ほか
議会だより

役場だより



町立豊頃医院

【人事案件】

▼豊頃町副町長の選任

令和3年6月19日に任期満了となる副町長の選任について、現副町長の菅原裕一氏（茂岩末広町）を再任したいとの提案があり、無記名投票により採決した結果、これに同意しました。
なお、任期は令和7年6月19日までの4年間です。

【その他の議案】

▼物品の取得

除雪ドーザ、1台を購入。金額は2486万円。納入期限は令和3年11月30日（火）。

▼豊頃町議会会議規則の一部改正

議員活動と家庭生活との両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、

出産・育児・介護など議会への欠席事由を整備するとともに、出産については、母性保護の観点から、出産に係る産前・産後の欠席期間を規定するもの。

また、請願における請願者の利便性向上のため、議会への請願手続き時に一律に求めている押印の義務付けを見直し、署名又は記名押印に改める改正を行うもの。

本改正は大崎英樹議会運営委員長の発議によるものです。

主な審議内容

補正予算

◎石岡議員 奨学金返済助成金の概要は。

Uターン等で、町内に住所を有し、町内事業所に就業している30歳以下の者に対し、奨学金の返済額（元本相当）の9割以内（月額1万円を上限）を豊頃町商品券で助成するもの。

◎岩井議員 今年度新たに任用する政策参与の任期は。

非常勤特別職に該当するため、毎年度任期を更新することとなる。今年度の任期は、来年3月31日までとする。

◎石岡議員 PCR検査の助成金について、助成の対象者と助成金の支給範囲は。

重症化の危険がある高齢者、基礎疾患を有する者、感染の恐れがある者を対象に、検査費用の一部（上限2万円）を助成する。

◎石岡議員 集団感染予防用テントと感染防護服の仕様と購入数は。

テントは3m×6m×2m程度のを2基、防護服は消毒又は洗浄により再利用でき、風雪や雨等に対しても耐久性が高いものを18着購入する。

◎小笠原議員 小中学校蛇口改修工事の対象の学校は。また、取り付ける蛇口はセンサータイプか。

町内の全小中学校を対象とし、レバー式とセンサー式の蛇口を場所によって使い分けて改修する。

◎穴崎議員 豊頃中学校改築工事における契約方法が一般競争入札の理由は。

工事における予定価格が膨大で、工期が令和4年度までの2年間であるため、入札参加者



に一定程度の条件を付し業者を絞り競争入札を行う中で、本町にとつて最も有利な条件のもと契約を進めるため。

条例改正等

豊頃町立豊頃医院条例及び豊頃町立大津診療所条例の一部改正

Q 河田議員 指定管理者の候補となる相手方との交渉はどのくらい進行しているのか。

A 現在は法人に個人を含めた数件の交渉先に情報提供を求めている段階である。

Q 穴崎議員 十勝管内で指定管理者制度を導入した医療体制を整備している自治体はどのくらいあるか。

A 管内の状況は正確には把握していないが、隣町池田町の「十勝いけだ地域医療センター」は指定管理者制度を導入している。と認識している。



一般質問



石田 貢 議員

新型コロナウイルス感染症対策について

Q ワクチンの供給量はどのような状況か。

A 按田町長

現在接種しているワクチンのほか、6月17日に1170回分の1箱、7月中旬に同量の1箱が供給され、65歳以上の高齢者に対するワクチンは確保される。

64歳以下対象のワクチンは、7月中旬に供給される予定となっている。

Q ミファイザー製ワクチン、モデルナ製ワクチンが接種可能と

なったが、町民によるワクチンの選択は可能か。

A 按田町長

豊頃町に供給されているワクチンはミファイザー製ワクチンであり、モデルナ製ワクチンは選択できない。また、モデルナ製ワクチンの町への供給予定はない。

Q 町長などの特別職を優先接種対象者として一般対象者に影響がない範囲で接種しては。また、キャンセルによる廃棄を防ぐため、当日以外の予約登録者への接種は可能か。

A 按田町長

高齢者の接種が一段落した後、特別職の優先接種を検討したい。余剰ワクチンの接種については、接種会場従事者、医療介護従事者、保育士等に対し、順次優先して接種を行っていく。

地域防災計画の修正とコロナ禍の避難所の体制は

Q 災害時に発令されていた避難勧告が避難指示に一本化されたが、町民への周知対応は。

A 按田町長

現在町HP上に情報を掲載しており、7月広報誌折込チラシにて更なる周知を図る。

防災計画やハザードマップの見直しは、今後検討していく。

Q 災害時に新型コロナウイルスに感染した自宅療養者がいた場合の避難先の確保と避難所の体制の考え方は。

A 按田町長

基本的には保健所が指定する療養施設に避難することとなるが、町内に避難する場合は、町で指定している最寄りの避難所へ避難していただく。避難所体制は、療養者の健康管理、また衛生管理のため、専用の個室やスペース、トイレ等を設置し、一般の避難者と接触することが無いよう考慮する。



杉野好行 議員

第5次豊頃町まちづくり総合計画について

Q 第5次豊頃町まちづくり総合計画の中で何を主眼にしているか。

A 按田町長

第5次豊頃町まちづくり総合計画は、町が作成する各種計画の

広報とよこら

議会だより
▽一般質問

役場だより



ち最上位の計画にあたり、町民が安心して住み続けたいと思うまちを町民の皆さんとともに築いていくため、策定している。

まちづくりの課題として挙げている10項目のうち、中でも人口減少・少子高齢化への対応、防災・防犯体制の強化、基幹産業の振興の3点が特に重要なものだと考えている。

人口減少・少子高齢化への対応としては、安心して子育てができ、住んでみたい、住み続けたいと思う環境の整備のため、子育て世代に対する施策を実施する。

防災・防犯体制の強化については、これまでの歴史において、本町はいつ発生するかわからない地震や津波、土砂災害などの災害が多いことから、町民の命を守るため早急に防災対策を進めていきたい。

そして、豊頃町の基幹産業である農林水産業に関わる方々と産業団体などしっかりとタッグを組みながら豊頃町を発展させなければならぬと考えている。

以上の3点は豊頃町まちづくり総合計画のすべてに通じるものだと考えており、町長を含めた職員が外へ外向き町民の声を聴きながら、しっかりと対応していきたい。



岩井 明 議員

ヤングケアラーの 現況と対策等について

Q 「ヤングケアラー（家族の介護やケア、身の回りの世話等を担う18歳未満の子ども）」の把握状況（世帯数等）と支援策等の対応は。

A 按田町長
現在本町において、ヤングケアラーに該当する事例については確認されていない。
今後も子育て支援所や小中学校、児童相談所や警察署などの関係機関等と連携強化に努め、実態を把握した際には、早期支援を行うっていききたいと考えている。

生理的貧困 対策等について

Q 経済的理由で生理用品の入手に苦しむ「生理的貧困」に対する本町の支援策等の対応は。

A 按田町長

新型「コロナウイルス」の影響により経済的困窮が広がる中、「生理的貧困」が顕在化してきていることを報道等でも認識している。町内でそのような状況を抱えている方に対しては、適切な支援ができるよう努めていきたい。

また小中学校では、生理用品を保健室に常備しており、児童生徒に対しては、養護教諭が適切に対応していると承知している。

公共施設への整備に関しても、実態を把握したうえで対応していきたいと考えている。



大崎英樹議員

自然災害に伴う対策と 町民の防災意識について

Q 本町における自然災害のうち、特に土砂災害が発生する恐れのある危険箇所をどのようにとらえているのか。

A 按田町長
本町では平成30年度及び令和元年度において、法に基づき北海道による基礎調査が実施された。そ

の調査結果を受けて危険箇所を認識しており、防災担当部署、林政担当部署と情報共有をしている。

Q 自然災害について、従来のハザードマップの見直しと、避難所の設定を改める全町的な意識付けと町民への啓蒙についての広報手段の計画は。

A 按田町長
道の調査結果を受け、各課と情報を共有している。
今後は危険箇所の現地調査・確認をしっかりと行い、広報等で周知し、該当となる地域の住民には、避難等が必要な場合での対処法などの啓蒙をしていきたい。

また避難体制の整備やハザードマップの改定、伝達方法の確立に向けて整備を図っていく。

第5次豊頃町まちづくり 総合計画について

Q 計画の基本的な考え方と将来的なビジョンは。

A 按田町長
地域特性を生かしながら、子どもから高齢者まで一人一人が共に支えあい健やかにいきいきと暮らせる町を目指し、人口の下げ幅を少しでも抑えるため、いろいろな施策を展開していくことを考えて

いる。

Q 特に重要課題になっている人口減少対策をどのように捉え計画を策定しているのか。

A 按田町長

令和2年10月の国勢調査では、豊頃町の人口が3020人、世帯数が1354世帯という結果が出ている。推計では令和12年に2576人になるとされており、今後どういった施策により人口減少を止めていくかが重要である。自然減の状態は続くと思われるが、社会増という点で、移住定住に向けた施策を早期に進めていきたいと考える。

その他子育て支援の施策や働く場所の確保などについて、ホームページ等を活用したPRを進めていくよう担当課とも協議している。

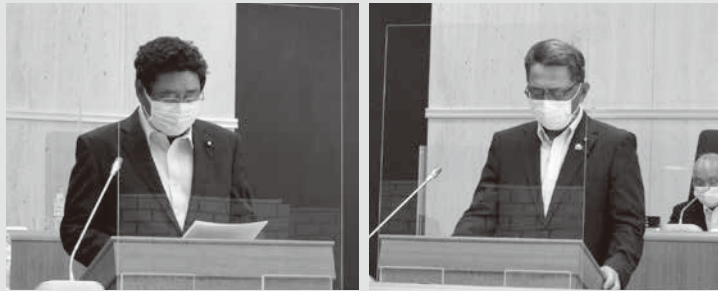
**豊頃町議会議員会による
町内事業者支援**

議会議員で構成する「豊頃町議会議員会」は、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内経済を循環させる一助となるため、豊頃町商品券を議員会費で購入し、町内事業者への支援をさせていただきます。

意見書

- ① 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- ② 地方財政の充実・強化に関する意見書
- ③ 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書
- ④ 2021年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

①、④は産業厚生常任委員会、②、③は総務文教常任委員会にて審議した意見書案が、坂口尚示委員長、小笠原茂人委員長から提案説明され、いずれも原案どおり可決し、関係省庁・機関に提出されました。



提案説明する坂口尚示委員長（左）と小笠原茂人委員長（右）

**新型コロナウイルス
感染拡大防止の取組**

豊頃町議会では、議員、説明員、傍聴者に対し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場時の手指の消毒及びマスクの着用をお願いしています。また、今回の第2回定例会から、議場内において、議席及び説明員席に飛沫防止のためアクリル板を設置しました。



議場に設置したアクリル板（左 議員側 右 説明員側）

第1回臨時会 (5月11日開催)

▼専決処分の承認

○令和2年度一般会計補正予算(第11号)

歳入予算における額の確定や、歳出予算における道営農地整備事業負担金等を精査するなど、4709万5千円を追加し、予算総額を57億9952万6千円とする補正予算を専決。原案のとおり承認しました。

○令和3年度一般会計補正予算(第1号)

4月17日から18日にかけての低気圧による大雨被害の復旧に要する予算として2685万円を追加し、予算総額を46億8685万円とする補正予算を専決。原案のとおり承認しました。

※専決処分とは、議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであること認めるときなど、議会にかわって町長が処分(決定)すること。

▼豊頃町条例等の一部改正

○令和3年度の評価替えに伴う土

地の固定資産税の負担調整措置の延長など、地方税法等の一部を改正する法律の公布等に伴う改正。原案のとおり可決しました。

▼豊頃町国民健康保険条例の一部改正

○新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が著しく減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免申請に関する改正。原案のとおり可決しました。

▼豊頃町過疎地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の制定

○過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の公布に伴う、豊頃町過疎地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の制定。原案のとおり可決しました。

▼豊頃町教育委員会教育長の任命

○豊頃町教育委員会教育長に、豊頃町議会事務局長の中川直幸氏(茂岩采町)を任命したいとの提案があり、無記名投票により採決した結果、これに同意しました。なお、任期は令和3年5月17日から令和6年5月16日までの3年間です。

北海道町村議会議長会 自治功労者表彰

6月10日(木)に書面開催された北海道町村議会議長会第72回定期総会において、藤田博規議長が自治功労者表彰を受賞しました。

藤田議長は、豊頃町議会議員・副議長・議長として、長年にわたり地方自治の振興発展に寄与貢献されたことから、今回表彰されたものであり、6月17日(木)、第2回定例会2日目の冒頭に、中村純也副議長から表彰状が伝達されました。



受賞した藤田博規議長(左)

議会日誌

〔6月〕

4日 議会運営委員会
9日 第2回定例会(1日目)
(条例改正、補正予算等)

10日 北海道町村議会議長会定期総会、議長・事務局局長研修会

17日 第2回定例会(2日目)
(一般質問、意見書、ほか)
議会広報特別委員会

〔7月〕
6日 議会広報特別委員会
16日 とかち広域消防事務組合臨時会

◎今後の予定

〔8月〕

18日 十勝町村議会議長会主催議長研修会
音更町

23日 北海道町村議長会
議会広報研修会 札幌市

〔9月〕
6日 議会運営委員会
9日 第3回定例会(1日目)
(条例改正、補正予算等)

14日 総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会
第3回定例会(2日目)
(決算審査)

16日 第3回定例会(3日目)
(一般質問、意見書案ほか)
議会広報特別委員会